

RI2820地区

# 水海道ロータリークラブ



2016-2017年度 RI会長  
ジョン F. ジャーム 氏

**例会予定** 8月17日 休会(定款第8条第1節)  
8月24日 ツウンバ交換学生帰国報告

VOL. 54 No. 6(通算No. 2488)

2016年 8月10日(水) 例会プログラム

点 鐘  
ロータリーソング・四つのテスト  
ビジター紹介  
出席報告  
S A A 報告  
諸 報 告  
幹 事 報 告  
会 長 挨 拶  
ガバナー研究会報告 他

2016-2017年度 会 長 齋 藤 広 巳 幹 事 北 村 英 明

創立 1963年9月25日

《例会場・例会日》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 2790  
常陽銀行水海道支店内 3F

毎週 水曜日 12:30~13:30 ☎0297-22-1251

《事務所》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 3386  
釜久ビル 3F

Tel.0297-30-0875 Fax0297-30-0876

E-mail [mitsu-rc@lapis.plala.or.jp](mailto:mitsu-rc@lapis.plala.or.jp)

URL <http://www.mitsukaido-rc.jp/>



認証状

- (1) 創立記念日 1963年9月25日  
(常陽銀行 水海道支店)
- (2) RI加盟承認 1964年1月28日
- (3) チャーターナイト 1964年5月17日  
(県立水海道一高)
- (4) チャーターメンバー34名  
(内現在会員数1名)
- (5) 創立当時のガバナー 小野康平氏
- (6) スポンサークラブ 土浦ロータリークラブ
- (7) 特別代表 細野勝久氏
- (8) 所在地域 常総市



## 8月は会員増強・新クラブ結成推進月間

例会報告 VOL. 54 No. 5 (No. 2487) 8月3日(水)晴れ (司会 瀬戸隆海委員長)

### 本例会での主な事項

◎会長挨拶

◎ツウンバ交換学生出発前挨拶

◎研究会報告

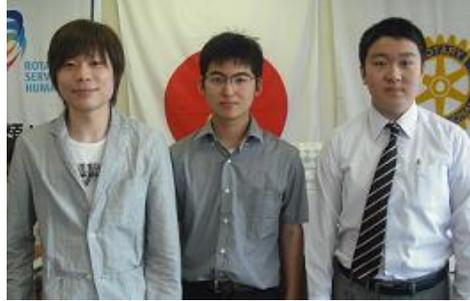
### ビジター

ツウンバ交換学生

H. Hさんと保護者

K. Oさんと保護者

T. Sさんと保護者



### 誕生祝



《会員》松坂興一会員 北村陽太郎会員

《ご夫人》石塚(利)会員 福田会員 田上会員

表彰 2015-2016年度 100%出席



クラブ例会100% 鈴木邦彦会員 海老原良夫会員

青木清人会員、石井康弘会員、石塚克己会員、大塚令昌会員、小島富雄会員、北村 仁会員、北村英明会員、熊谷 昇会員、五木田裕一会員、斎藤広巳会員、白井 豊会員、隅屋祐三会員、瀬戸隆海会員、松坂興一会員、松崎隆詞会員、武藤康之会員、

### 諸報告

雑誌委員会 山牟田 博委員長

ロータリーの友 8月号の紹介 横組み 一読頂ければと思います。

P6 ロータリーとは P7~21 ロータリー財団100周年を祝う P24~27 ソウル国際大会

P28~31 心は共に P34~35 ロータリー米山記念奨学事業の基礎知識

P48~49 規定審議会:クラブ運営に大幅な柔軟性

親睦活動委員会 石井康弘委員長

納涼会のご案内 9月3日(土) バス午後5時 白井石油さん前より出発

IT委員会 五木田裕一委員長

My Rotary 登録されている方は・・・6名 来年の6月までに会員の半数の方を登録したいと思います。

## 8月は会員増強・新クラブ結成推進月間

### 幹事報告 北村英明幹事

週報受理クラブ なし  
例会変更通知 なし

### 会長挨拶 齋藤広巳会長



私は最近、2009－2010年度のロータリーの友を読んでいます。先週のあいさつも2009年7月のロータリーの友を紹介させていただきました。今日もその中で紹介させていただきます。テーマは“善意のリレー 戻ってきたフィルム”で、投稿者は、鳥取中央RC坪倉操さんです。

もう25年も前の事ですが、多くの人たちの善意に触れた嬉しい出来事を今でも忘れられないのです。

鹿児島県の北西部に出水市という人口約5万6000人の都市があります。ここには毎年冬になるとツル(おもにナベヅル)の大群が飛来して越冬します。その数は年々増えて、その当時の1984年には一万羽を超すほどになっていました。この辺りは有数の鶏の産地で、もしツルが悪い病気でも持ち込んだら大変なことになります。そのことを心配した鹿児島県からの検査の依頼を受けた私たち鳥取大学家畜微生物学研究室は、調査に出かけました。

案内された場所は、広々とした水田で、そこにはツルの大群がいました。私たちは検査材料となる糞を多数集め、記録の為に写真をたくさん撮りました。

しかし研究室に帰ってからフィルムが一本足りないことに気づきました。写真は貴重な観察記録であり、中にはコンクールに出品できるようなツルの写真もあったはずだと思っても惜しまれましたが、諦めるほかありませんでした。

ところが1年たったある日、突然現像されたフィルムが1本届きました。事の顛末が添えられた書状から、多くの人たちの善意を知り感謝するとともに偶然の幸運に驚きました。フィルムは、昼食をとった食堂に落としていたのです。それを見つけた食堂の主人が、落とし主が来るのを待って保管しました。しかし1年が過ぎて持ち主が来なかったため、現像に出しました。中に何枚かの人物のスナップ写真があって、これらの人物と一緒に写っていた乗用車の車体に、鹿児島県の字が読めました。主人は鹿児島県職員のフィルムだと判断し、県庁に届けました。

県で早速この車の所属を調べたところ、農林水産部のものだということがわかり、フィルムを受け取った農林水産部ではさらに畜産課の車だということが判明。フィルムはすぐに畜産課に回されました。そこで、この車が北薩家畜保健衛生所のもので、その所長さんが写っていることを確認しました。

こうしてフィルムを受け取った所長さんは、1年前のことでしたがよく覚えていて、私あてに送って下さったという次第です。

たった1本のフィルムに寄せられた多くの人たちの善意にあふれた行為に感謝するとともに、偶然撮った1コマの写真に不思議な縁を感じました。こんな投稿でした。

1本の落としたフィルムが食堂の主人からスタートした善意から多くの人たちの手を渡り、1度も途切れることなく善意が伝わり所有者に戻ったこと。悪の連鎖などよく言いますが、善意の連鎖の話。すがすがしい気持ちになり感動しました。

### オーストラリア交換学生 出発前挨拶

#### 平成28年7月23日オリエンテーション報告書

(国際奉仕委員会)国際奉仕委員会委員長 荒井孝典

国際奉仕委員長の荒井です。まずは、先週の7月23日土曜日に糀屋さんにて、8月6日の出発に向けて、ツウンバロータリークラブへの夏季交換学生の出発オリエンテーションを行いましたのでご報告させていただきます。



## 8月は会員増強・新クラブ結成推進月間

交換学生として、五木田裕一会員のご友人のお子様でH. Hさんご両親、古矢満会員の妹様のお子様でK. Oさんとお母様、鈴木豊元会員のお孫様でT. Sさんとお母様に参加していただきました。また、当クラブからは、斎藤会長、北村幹事、瀬戸委員、青木清人委員、五木田裕一委員、大澤会員、私が参加いたしました。ゲストとして、昨年度の交換学生の大澤一真さんにも参加いただきました。

私から今後の流れや、交換学生としての注意点などの説明を行い、また、大澤一真さんから昨年度の交換学生としての経験をもとにアドバイスをいただきました。交換学生同士も連絡先を交換するなど情報交換し、8月6日の出発に向けて意欲を高めていました。本日は、その3名の交換学生に来ていただきご挨拶をしていただきます。



### H. Hさん



皆さん初めまして、今回水海道ロータリークラブ夏期交換留学生としてお世話になります、東京電機大学1年のH. Hと申します。

はじめに、私の簡単な自己紹介をさせていただきます。

現在私は大学で、情報があふれる現代社会において、より高速にデータ通信できる方法や、大量の情報をいかに使いやすい情報に変えるかということについて学んでいます。今後社会に出て、社会にあふれる情報をより高速に安全にそして、世の中の人々が使いやすい情報にして提供できる技術を開発したいと思っています。

学業外では、大学の電子技術研究会に所属し、電気回路、プログラミングについて学んでいて、今は文化祭用の展示物の作成に追われています。

さて、今回の短期留学は私にとって4年ぶりの海外であり、日常で英語を使わない生活から英語だけの生活になるのは、自分にとっていい刺激になると考えております。異国の文化や人々と触れ合うことで日本と違った価値観を知り、自分の価値観を深めることが出来ると思っています。また、積極的に英語でコミュニケーションをとることで、自分の英語力を伸ばし、水海道ロータリークラブ留学生としての立場を忘れずにオーストラリアで皆さんと楽しみたいと思います。

最後に、このような機会を与えてくださいました水海道ロータリークラブの皆さんには心より感謝申し上げます。オーストラリアの皆さんにご迷惑をおかけしないよう、そして事故や怪我がなく、日本に帰ってくるよう十分気を付けて行って参ります。

## 8月は会員増強・新クラブ結成推進月間

### K. Oさん



私はロータリークラブ会員の甥のK. Oです。

帝京大学1年の法学部所属です。

私は大学で人との関わりの大切さを学び、オーストラリアの方やともにオーストラリアに行く仲間と親睦を深めたいと思っています。また、バスケットボールをしていたのでオーストラリアの方と一緒に出来ればなと思っています。

以上で私の自己紹介及び挨拶を終わります。ありがとうございました。

### T. Sさん



みな様こんにちは、そして初めまして、今回は水海道ロータリークラブの夏期交換留学生としてお世話になるT. Sと申します。まず私の簡単な自己紹介をさせていただきます。

現在私は茗溪学園の中学二年に在籍しています。そこでは基礎的な数学や英語などの知識を勉強しています。部活は天文部と科学部に所属しています。天文部では合宿に参加し星を見に行ったり星をカメラで撮るという活動をしています。科学部では実験や研究をしています。先日は天文部の合宿に参加して来ました。そこでは星を観察

することができ、いろいろな星を見ることができました。オーストラリアでは南半球でしか見られない様な星を見ることが出来るのではないかと今回の短期留学を楽しみにしています。

さて、今回の短期留学は私にとって初めてのオーストラリアでありとてもいい経験になると思います。そして日本以外の文化や人々、そして実用的な英語を学びそれを身につけることを目標として水海道ロータリークラブ留学生の誇りと立場を忘れずに向こうでも楽しんできたいと思います。

そして最後にオーストラリアに行くというとても貴重な機会を与えて頂きまして有難うございます。オーストラリアの皆様にご迷惑、そして事故や怪我のないように気をつけて行ってきます。



### 研究会報告

#### 職業奉仕委員会 古矢 満委員長



7月24日(日)水戸三の丸

白戸ガバナー挨拶・・・職業奉仕は、ロータリーの金看板である。クラブで柔軟性を持って、職業を通じ人のためになる。ロータリーのいいものを吸収する。

藤居研究リーダー・・・自分達のロータリーにおいて全クラブが画一化すべきではないとの自論を述べる。

廣瀬カウンセラー・・・クラブ運営は、それぞれのクラブにまかせる。入会金の問題等言う必要ない。職業奉仕は、金看板であるが、言葉の意味理解出来ないところもあり、ロータリーの目的を話す。

自分の職業を通じ、職業奉仕する。ロータリーはあくまでクラブが基本。

木村職業奉仕総括委員長・・・アーサー・フレデリック・シェルトンのロータリーの目的等を話す。

## 8月は会員増強・新クラブ結成推進月間

### 職業奉仕事例発表

古河中央RC ①会員会社訪問 ②会員の職業の卓話 ③駒羽根小学校への会員職業について出前授業

分区(7分区)ディスカッション(竜ヶ崎・水海道・龍ヶ崎中央・牛久・若井ガバナー補佐)

・龍ヶ崎中央RC・・・各人が職業卓話をしている。工業団地にロータリーの友を毎月持っていく。年会費は二通り。

・他・・・職場見学か卓話。家族に親の職場を見学させる。

問:ふるさと納税・・・寄付した金額は税金安くなる。4つのテストの「真実かどうか みんなに公平か」税金支払いできない人には公平でない。

答:保延ガバナーノミニー・・・4つのテストはあくまで自分に照らし、人間性を高める。地方納税は4つのテストにははまらない。

### 社会奉仕委員会 染谷正美副委員長



7月30日(土) 10:30~15:00 於:水戸三の丸ホテル

研究会テーマ 「家族」

午前の部

白戸仲久ガバナー挨拶

社会奉仕は地域社会に対して、大きな役割を持っている。地域社会のニーズをとらえて、その役割を果たし、公共のイメージアップに繋げて頂きたい。また、活動財源については、財団委員会とよく連携し、地区補助金を積極的に活用して頂きたい。なお、本年度56クラブ中54クラブが補助金申請をされている。

### 藤居彰一PG地区研修リーダー講演

「財団委員会と社会奉仕委員会の連携について」社会奉仕活動に要する活動資金の一部を財団が補助金として支援するものであり、よく連携を必要とするものである。クラブ、あるいはクラブ会員が毎年財団へ年次寄付をしたものが3年後にDDF(地区活動補助金)とWF(国際財団活動資金)の2つに分けられ、このDDFが地区補助金としてクラブに奉仕活動資金として配布されることになる。ただ、この補助金は私たちが財団寄付した3年前のものが充当されるものであり、地区補助金の活用にあたっては、事業計画、申請、実施、報告の過程から完結することになり、単年度の完結は不可能であり、特に次年度のクラブ会長は財団、社会奉仕委員会との連携に努めてほしい。

### 山崎清司PG社会奉仕担当カウンセラー講演

「社会奉仕雑談講和」ユダヤ人のイザマ・ペンダサンが1970年に出版された「ユダヤ人と日本人」の一部を社会奉仕活動として紹介されました。

午後の部

映画鑑賞「公益社団法人、難病の子どもとその家族へ夢を」映画製作者、柴田礼子様のお話を頂く。

ドキュメンタリー映画、(ギブン〜今、ここにあるしあわせ〜)ローリー家族という観点から、子どもの難病と向き合い、生活をしていく3家族のポジティブなヒューマンドキュメンタリー映画。

### 地区社会奉仕委員会報告

4月9日開催された地区・研修協議会、社会奉仕部門分科会での研修内容の報告文が配布され、説明を受ける。

### 保延輝文ガバナーエレクトからの総評

社会奉仕活動の継続事業と新規事業を良く考えて欲しい。夢のある社会奉仕活動を実現して欲しい。何かを依頼された時は、ノーとは言わないこと。(奉仕活動)

## 8月は会員増強・新クラブ結成推進月間

### 国際奉仕委員会 鈴木勝久副委員長



開催日 平成28年7月31日 於 ホテルグランド東雲

7月31日にホテルグランド東雲にて行われた国際奉仕研究会に出席いたしました。当日荒井国際奉仕委員長が欠席のため、鈴木が代理出席いたしました。

10:00 点鐘でスタートいたしまして、午前中は①SCJ(SAVE the CHILDREN JAPAN セーブザチルドレン ジャパン)の海外事業部の藤野康之氏の講演があり、午後から②「財団補助金について」③「この指とまれプロジェクトの報告」④「国際交流共同について」⑤「地区奨学金について」以上5つのプログラムで行われました。

#### ① SCJ 海外事業部 藤野康之氏の講演

まずSCJの講演についてですが、「SCJ」の名前をお聞きになられた方も多いと思いますが、設立は1919年になり世界120ヶ国で活動していて、日本法人は1986年に設立されました。

日本法人のきっかけは、皇后美智子様が海外でボランティアの話を聞かれて、日本でも何かできないかとおっしゃられたのを機に日本法人がスタートしたとの事です。

また身近なところでは、コンビニのファミリーマートのレジ横に設置してある募金箱はSCJの募金箱だそうです。

SCJの趣旨は「全ての子供にとっての「生きる」「育つ」「守られる」「参加する」という子供の権利の実現を目指す」事だそうです。

現在世界で5才以下の子どもの死亡数は16,000人/日(年間590万人)で、茨城県の人口が290万人なので、かなりの数にのぼります。その44%は新生児死亡で、肺炎、下痢、マラリア等の感染症で、原因として「医療施設の不足」「治療の遅れ」「貧困による受診の遅れ」があるそうです。

それに対するSCJの活動は「保健教育の啓蒙活動」「妊婦さんのお宅訪問」「助産師の研修」「保健センターの建設」をしているそうです。

また企業と一緒にになった取組もあるそうで、「資生堂」と一緒に基金を設立したり、「横浜ベイスターズ」とは、「命を救うホームラン」と題して、ホームラン1本ごとに簡易のソーラー式のランタンを一個寄付して、夜間の医療行為に貢献しているそうです。

#### ② 財団補助金について

今年度は藤井PGが財団委員長になられ、今回研修リーダーとしてお話しになられました。

本年7月13日にRIのロータリー奉仕・参加促進担当部プロジェクト向上スペシャリストのキキ・メロナイデス氏から文書が発信されたのですが、その内容を要約すると様々な補助金プロジェクトは国際奉仕委員会のみならず、委員会ごとに縦割りに活動するのではなく、国際奉仕も含め、会議を持ち良く検討し、相手地区からの要望に応ずるだけでなく、プロジェクトのニーズをよく現地調査をして確認し、当地区でよく相談し体制づくりしようという内容でした。

要は相手地区からの要望を鵜呑みにせず、よく現地調査をしてプロジェクトを立ち上げてほしい、そして現地での引渡式へ必ず参加し、完了報告書を提出してほしいとの内容でした。

#### ③ この指とまれプロジェクトの報告

まず前年度の事業報告として下記の報告がありました。

- ・日立RC タイへの中古消防自動車の贈呈
- ・古河東RC モンゴルへのエコ機器の贈呈
- ・つくばRC モンゴルに児童館を造る 他

次に今年度の事業計画として下記の報告がありました。

- ・大子RC タイの小学校への浄水器支援事業
- ・水戸南RC 中古消防自動車の贈呈
- ・他7つのプロジェクトの報告

各クラブでのプロジェクト参加も募集しており、平成28年10月31日までに意思確認の申込をお願いしますとのこと。

## 8月は会員増強・新クラブ結成推進月間

### ④ 国際交流共同について

タイ担当とフィリピン担当の方から報告がありました。

- ・タイ担当 中古消防自動車の贈呈、小学校への浄水器贈呈、人工透析器の寄贈
- ・フィリピン担当 デンタル事業

### ⑤ 地区奨学金について

現在応募審査条件が高いという問題で下記の例を挙げられました。

- ・「大学課程の修了」を「短大課程の修了」に変更する
- ・「語学カテストの結果を提出する」を「提出しなくて良い」に変更する。

### 総評

ガバナーエレクトの保延さん総評。

国際奉仕は「財団」「青少年奉仕」と重なっていることが多いので、よく情報を共有し、効果的に活動して欲しいとのことでした。

以上

### 出席報告 武藤康之委員長

会員総数	出席者数	欠席者数	出席免除	メーク	出席率
53名	46名	7名	0名	7名	100.00%

### ニコニコボックス 青木英男委員長

入金計 ¥87,000 累計 ¥325,000

誕生祝御礼《会員》松坂・北村(陽) 各会員 《ご夫人》石塚(利)・田上・福田 各会員

100%表彰 海老原・鈴木(邦)・青木(清)・石井・石塚(克)・大塚・小島・北村(仁)・北村(英)・熊谷・五木田(裕)・斎藤白井・隅屋・瀬戸・松坂・松崎・武藤 各会員

暑中お見舞い申し上げます。酷暑の砌、御自愛下さい。 松坂会員

ツウンバに射掛ける交換学生の方々ようこそ。 斎藤会員

ツウンバ留学の皆さん、元気で行って来てください。長女が無事、イギリス留学から帰国しました。

北村(英)会員

留学生の皆さん、楽しんで来て下さい。 石塚(利)会員

ツウンバへ行く皆様、元気でいってらっしゃって下さい。 五木田(裕)会員

学生さん、涼しいツウンバで楽しんで下さい。 青木(清)会員

ツウンバへ行かれる皆様、ようこそ！お気をつけて楽しんで下さい。9月3日納涼会、多くの出席よろしくお願ひ致します。 石井会員

交換学生の皆さん、オーストラリアをエンジョイ、貴重な体験をして来て下さい。 石塚(克)会員

暑中お見舞い申し上げます。皆様お体ご自愛下さい。 島田会員

やっと自宅へ帰って来ました。 染谷(秀)会員

この度は、ツウンバ留学生に甥っ子がお世話になります。宜しくお願ひします。 古矢会員

例会欠席しました。 亀崎・染谷(正)・草間・染谷(昭)・大澤・山野井・砂長 各会員

会報委員会 亀崎徳彦委員長 福田克比古副委員長 白井 豊委員